

令和2年度 定期作況報告

(6月20日現在)

北海道立総合研究機構 農業研究本部

畜産試験場

I 気象概況

5月下旬：平均気温は14.6℃で平年並、降水量は平年比57%で平年よりやや少なかった。日照時間は平年比111%で平年並であった。

6月上旬：平均気温は17.5℃で平年よりかなり高く、降水量は平年比1%でかなり少なく、日照時間は平年比152%でかなり多かった。

6月中旬：平均気温は17.6℃で平年よりかなり高く、降水量は平年比127%で平年並であった。日照時間は平年比106%で平年並であった。

以上のことから、本期間は平年と比較して気温はかなり高く、降水量はやや少なく、日照時間はかなり多かった。

	5月下旬			6月上旬			6月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (°C)	14.6	13.9	0.7	17.5	14.7	2.8	17.6	14.7	2.9
最高気温 (°C)	20.1	19.5	0.6	25.3	20.8	4.5	22.1	18.8	3.3
最低気温 (°C)	9.5	7.6	1.9	10.5	9.1	1.4	13.0	10.8	2.2
降水量 (mm)	15.0	26.1	△11.1	0.5	36.6	△36.1	61.0	48.1	12.9
降水日数 (日)	3.0	4.0	△1.0	1.0	4.6	△3.6	5.0	4.4	0.6
日照時間(時間)	77.9	70.3	7.6	78.5	51.8	26.7	36.5	34.5	2.0

注1) 各数値は旬の平均または合計。△印は減を示す。

注2) 平年値は前10か年の平均値。

注3) なお、本年4月30日に畜試場内のマメダスが故障したため、4月1日より本年値、平年値ともにアメダス（新得町）のデータを用いている。

Ⅱ 作 況

1. 牧草 採草型チモシー (1 番草)

作 況 : 良

事 由 : 出穂始は2年目草地で平年より2日早く、3年目草地で1日早く、いずれも6月9日であった。1番草収穫時の草丈は平年並みであった。1番草の乾物収量は、平年比が2年目草地で120%、3年目草地で105%、2、3年目草地の平均で113%であった。

以上のことから、目下の作況は「良」である。

調査項目	2年目草地			3年目草地		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
出穂始 (月. 日)	6.9	6.11	△2	6.9	6.10	△1
1番草収穫日 (月. 日)	6.12	6.15	△3	6.12	6.14	△2
収穫時草丈 (cm)	110	106	4	100	101	△1
生草収量 (kg/10a)	3,665	3,545	120	2,706	3,099	△393
乾物率 (%)	20.2	17.5	2.7	22.5	18.9	3.6
乾物収量 (kg/10a)	739.7	617.2	122.5	609.0	578.2	30.7
同上平年比 (%)	120	100	20	105	100	5

注 1) 平年値は2年目草地が前7カ年のうち最豊年(平成27年)及び最凶年(令和1年)を除く5カ年の平均値、3年目草地は前7カ年のうち最豊年(平成26年)及び最凶年(平成29年)を除く5カ年の平均値。

2) 冬損程度は1:無または微~9:甚。

3) △は減または早を示す。

2. サイレージ用とうもろこし

作 況 : 良

事 由 : 発芽期は平年より1日早い5月26日であった。6月19日現在の草丈は平年値より21cm高い56cm、葉数は2.3枚多い8.7枚で、いずれも平年値の標準偏差の2倍を大きく上回った。

以上のことから、目下の作況は「良」である。

調査項目	本年	平年	比較
発芽期 (月. 日)	5.26	5.27	△1
草丈 (cm)	56	35	21
葉数 (枚)	8.7	6.4	2.3

注 1) 平年値は前7カ年のうち最豊年(平成26年)と最凶年(平成28年)を除く5カ年の平均値。

2) △は減または早を示す。

3) 供試品種は「チベリウス」。